

平成 29 年 8 月 8 日

報道関係者各位

東京都千代田区神田錦町 1-6
バリオセキュア株式会社
代表取締役社長 稲見吉彦

エンドポイントセキュリティサービスを提供開始

～ マネージドゲートウェイセキュリティとの併用でさらに安全な環境を構築 ～

バリオセキュア株式会社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長: 稲見 吉彦、以下バリオセキュア）は、マネージドゲートウェイセキュリティとの併用可能なエンドポイントセキュリティサービスとして、「VarioEndPointSecurity-F」を 8 月 8 日より提供開始いたします。

「VarioEndPointSecurity-F」は、自社開発 UTM「VSR (VarioSecureRouter)」でのゲートウェイセキュリティに加え、万が一の侵入に対してもマルウェア感染や情報漏えいリスクを最小限にするための「エンドポイント対策」を可能にするサービスです。ゲートウェイで検知できなかった新種のマルウェア、ランサムウェア等の攻撃があった場合など、マルチポイントでのセキュリティ対策をすることでさらなる安全性強化を実現します。



エンドポイント対策には、クライアントサンドボックスを搭載したエフセキュア社のプロテクション サービス ビジネス (PSB) をご提供します。

この度の「VarioEndPointSecurity-F」のサービス提供開始にあたり、エフセキュア株式会社様より、以下のエンドースメントをいただいております。

エフセキュア株式会社はバリオセキュア株式会社の「VarioEndPointSecurity-F」の販売開始を心より歓迎いたします。今回の協業にてエフセキュアは、クラウドからの管理機能やサンドボックス、ソフトウェア脆弱性対策などを含む高い防御能力の「プロテクション サービス ビジネス」を提供いたします。

更に今後もバリオセキュア株式会社との強力なパートナーシップのもと、セキュリティソリューションを展開して参ります。

エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ
キース・マーティン

《バリオセキュア株式会社について》

バリオセキュアは、多様なセキュリティ機能を実装したセキュリティアプライアンス機器「VSR-VarioSecure Router」の製造ならびに VSR を使用したマネージドセキュリティサービスの提供と、UTM 機器「VCR-Vario Communicate Router」の販売を行っています。米国に本社を持つコンピュータセキュリティ監査の最大手である ICISA の Firewall 認定を取得している国内メーカーとして、また、多様なセキュリティソリューションを提供するソリューションプロバイダとして、お客様のニーズにいち早く対応し、常に先進のセキュリティ/ネットワークソリューションをご提供する企業を目指します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

バリオセキュア株式会社

住所 : 東京都千代田区神田錦町 1-6 住友商事錦町ビル 5F

TEL : 03-5577-2090 (平日 9:00~18:00)

E-mail : pr@variosecure.net

Web サイト : <http://www.variosecure.net/>

以 上